

平成 31 年度
(2019 年度)
小地域福祉活動
助成要綱



社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

もくじ


2019年度 助成概要	P2
地域ふれあい活動、福祉啓発活動助成金一覧表	P4
① 地域ふれあい活動	P5
② 福祉啓発活動	P6
③ 見守りネットワーク活動	P7
④ 要配慮者等食事サービス	P8
⑤ 地域福祉教育活動	P9
⑥ 在宅介護者のつどい	P10
⑦ 子どもの居場所づくり	P11
平成30年度小地域福祉活動助成金実績報告書類	P12~15
2019年度小地域福祉活動助成金申請書類	P17~22
2019年度小地域福祉活動助成金変更交付申請書	P22

小地域福祉活動について




“小地域福祉活動”とは住民同士の顔が見える日常生活圏域を基盤として行われる、様々な福祉活動の総称です。

松阪市では、おおむね小学校区を単位とした地区福祉会や住民協議会が中心となり、自治会・民生委員児童委員協議会・老人クラブ・公民館関係者・学校関係者・子ども会関係者等と連携しながら、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを展開しています。



2019年度 助成概要



1. 趣 旨

松阪市の地域福祉(活動)計画事業の達成をめざし、小地域における各種の地域福祉活動に対し助成します。

2. 助成対象団体

地区福祉会、または住民協議会

(ただし、その地区で従来活動していた地区福祉会の地域福祉事業を継承している住民協議会を助成対象団体とします)

3. 助成対象活動の種類

○平成26年度より、全ての助成を選択活動としました。

以下の7つの活動のなかで、選択した内容に応じて助成します。

- ① 地域ふれあい活動
- ② 福祉啓発活動
- ③ 見守りネットワーク活動
- ④ 要配慮者等食事サービス
- ⑤ 地域福祉教育活動
- ⑥ 在宅介護者のつどい
- ⑦ 子どもの居場所づくり事業

4. 実施主体

それぞれ地区福祉会・住民協議会が主となって活動を行ってください。但し、活動に応じて、自治会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、公民館関係者、学校関係者等の地域の各種団体との幅広い連携に努めてください。

5. 取り扱い注意事項

- 選択した活動で、実施計画書の内容と異なる活動であった場合、もしくは助成金が余ってきた場合には返金させていただきます。
- 行事における参加予定人数は、前年度の実績より算出し、対象が増える見込みの場合はその人数を加算して申請をしてください。
- 申請書の内容を都合により変更しなければならなくなった時は『小地域福祉活動助成金変更申請書』を必ず提出してください。
- 助成金の使途に関して、下記の内容にご注意ください。

食材料費について	原則、お米・野菜・調味料等の「食材料費」に限ります。
参加賞について	各開催行事の“参加賞”の景品として、「金券」(商品券・図書カード)は、対象外です。
備品の購入について	備品(防災備品等)の購入は対象外です。
会議費について	会議における湯茶代は対象とします。ただし、社会通念上許容される範囲のものとしてします。
その他	○他団体への「活動助成」は対象外です。 ※基本的に本助成金は、助成を受けた団体の皆さんが活用していただく為の資金であり、他団体へ助成をすることは認められておりませんので、ご注意ください。 ○領収書について、個人の方へ団体より支払いが行われる場合は、領収書の内訳を記載するようにしてください。(例：講師謝金、食材料費等)

6. その他

- この要綱に定めない事項につきましては、松阪市社会福祉協議会にて定めます。

地域ふれあい活動・福祉啓発活動助成金一覧表

〔地域ふれあい活動〕

類型	助成費限度額	世帯数	備 考
A	160,000 円	7,000 戸以上	3,000円/1回+人数×500円
B	140,000 円	7,000 戸未満	
C	75,000 円	3,000 戸未満	

〔福祉啓発活動〕

類型	助成費限度額	世帯数	備 考
A	80,000 円	7,000 戸以上	3,000円/1回+人数×500円
B	60,000 円	7,000 戸未満	
C	30,000 円	3,000 戸未満	

地 区 名	世 帯 数	類 型	地 区 名	世 帯 数	類 型
朝 見	866	C	機 殿	493	C
阿 坂	781	C	花 岡	10,272	A
射 和	1,494	C	東 黒 部	377	C
伊 勢 寺	1,546	C	東	1,267	C
宇 気 郷	96	C	松 尾	2,089	C
大 石	722	C	松 ケ 崎	676	C
大 河 内	835	C	港	1,844	C
神 戸	5,231	B	嬉 野	8,510	A
櫛 田	1,639	C	米 ノ 庄	1,161	C
漕 代	816	C	天 白	2,673	C
幸	3,314	B	鵜	892	C
第 一	2,240	C	小 野 江	1,622	C
第 二	1,514	C	飯 南	1,980	C
第 四	4,406	B	宮 前	731	C
茅 広 江	269	C	川 俣	511	C
徳 和	5,421	B	森	274	C
西 黒 部	853	C	波 瀬	279	C
橋 西	4,028	B			

2019年2月1日現在



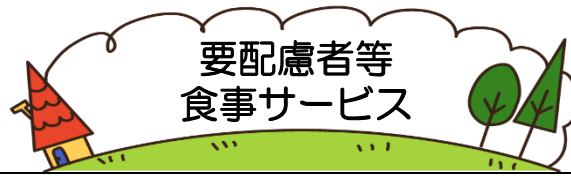
<p>目的</p>	<p>地域において、誰もが参加できる地域での交流事業、世代間交流、高齢者・乳幼児・児童への事業、文化伝統の伝承に関して地域が取り組む事業等住民相互の絆を深め、住み慣れた地域でだれもが安心して暮らせるように助け合い、支え合う地域づくりを進めることを目的とします。</p>
<p>対象</p>	<p>地域住民</p>
<p>対象事業</p>	<p>地域において、住民参加の世代間交流等の交流行事で地域の絆を深め、生きがいつくり・健康づくり・文化伝統の伝承などに関する活動。</p>
<p>対象経費</p>	<p>消耗品費・賃借料（会場使用料）・通信運搬費（切手代）・諸謝金（講師への謝金）・食材料費・その他本会が認めるもの</p>
<p>助成方法</p>	<p>3,000 円/1 回＋人数×500 円 (1) 選択していただくと基本金額として 3,000 円 (2) 加えて対象者（参加者）1 名につき 500 円助成いたします。</p> <p>〔 限度額 〕 A：160,000 円 B：140,000 円 C： 75,000 円</p>
<p>活動事例</p>	<p>○集い・交流 老人と児童の集い・敬老会・カラオケ大会・高齢者（一人暮らし世帯・高齢者世帯）のつどい・もちつき大会・芋掘り・観劇会・ハイキング・保育所、幼稚園との交流会・地域で文化伝統の伝承に取り組む事業・ふれあいサロン等</p> <p>○親子行事 親子クッキング・親子映画鑑賞会等</p> <p>○訪問 手紙や花を添えた高齢者等への友愛訪問等</p> <p>○スポーツ 親子球技大会・グランドゴルフ・マラソン大会 ニュースポーツ等</p>



<p>目的</p>	<p>地域において『福祉』に関心を持ってもらい、『福祉』とは特別なことではなく、とても身近なものであること等を知ってもらえるよう、住民の皆さんへ啓発活動を行うことを目的とします。</p>
<p>対象</p>	<p>地域住民</p>
<p>実施方法</p>	<p>地域において、福祉講演会・福祉学習会・体験学習会・広報チラシ福祉施設等の見学等を行っていただきます。</p>
<p>対象経費</p>	<p>消耗品費・印刷製本費・賃借料（会場使用料）・通信運搬費（切手代）、諸謝金（講師への謝金）・その他本会が認めるもの</p>
<p>助成方法</p>	<p>3,000円 / 1回 + 人数 × 500円 (1) 選択していただくと基本金額として 3,000円 (2) 加えて対象者（参加者）1名につき 500円助成いたします。</p> <p>〔 限度額 〕 A：80,000円 B：60,000円 C：30,000円</p>
<p>活動事例</p>	<p>○学ぶ 福祉講演会・福祉学習会・ボランティア講座・福祉施設の見学健康講座・手話教室・点字の基礎講座等</p> <p>○体験する 車イス体験学習会・アイマスク体験学習会・盲導犬の役割と体験学習会・擬似体験学習等</p> <p>○知る 地区広報誌の発行（地区福祉会、住民協議会福祉部会等の福祉関連広報誌等）文化祭等での福祉会活動のパネル展示・福祉調査（アンケート）活動等</p>




<p>目 的</p>	<p>一人暮らし高齢者や高齢者世帯・障がい者の方・虚弱な方等を対象に、声かけや見守り・話し相手等を行うことで、地域での孤立を防ぎ、安心して暮らし続けることができるよう、身近な助け合いを基盤とした援助活動を目的とします。</p>
<p>対 象</p>	<p>一人暮らし高齢者・寝たきりや認知症高齢者・高齢者世帯・障がい者（児）等</p>
<p>実施方法</p>	<p>要配慮者に関する見守りマップ・台帳（名簿）の作成・日々の見守り活動等を通じて福祉課題の早期発見ができる仕組みづくり・住民を対象とした、見守りに関する理解促進のための懇談会、研修会等の開催を行ってください。</p>
<p>対象経費</p>	<p>消耗品費・印刷製本費・賃借料（会場使用料）・通信運搬費（切手代）諸謝金（講師への謝金）・その他本会が認めるもの</p>
<p>助成方法</p>	<p>限度額 30,000 円</p>
<p>活動事例</p>	<p>○学ぶ・啓発する 見守りに関する理解促進のための懇談会・研修会等</p> <p>○作る 見守りマップ・台帳（名簿）の作成等</p> <p>○実践する 日頃からの地域ぐるみの見守り・声かけ・助け合い活動 地域を把握するための一環としての活動 （タウンウォッチング等）</p>



<p>目的</p>	<p>一人暮らし高齢者等を対象とした食事会等を実施し、要配慮者等とのふれあいを深め、配食時の安否確認や地域における見守り活動の推進を図ることを目的とします。</p>
<p>対象</p>	<p>一人暮らし高齢者・高齢者世帯・障がい者・その他必要と認めるもの。 ※ ボランティア・民生委員等の参加者も含む。</p>
<p>実施方法</p>	<p>原則は会食ですが、様々な方法を柔軟に取り入れて下さい。</p>
<p>対象経費</p>	<p>消耗品費（調理器具等も可）・賃借料（会場使用料）・通信運搬費（切手代）・諸謝金（講師への謝金）・食材料費・その他本会が認めるもの</p>
<p>助成方法</p>	<p>3,000 円/1 回 + 人数 × 300 円 (1) 選択していただくと基本金額として 3,000 円 (2) 加えて対象者（参加者）1 名につき 300 円助成いたします。 〔限度額〕 250,000 円</p>
<p>活動事例</p>	<p>○集う 高齢者世帯の集いにおける食事会（ひとり暮らし、ふたり暮らし等）情報交換会の開催等 ○見守る 配食サービス等</p>
<p>その他</p>	<p>例えば、保育園・幼稚園・小学校等の協力により、配食へ手紙を添える等の工夫等、事業を実施する上でのお悩みごとは地域担当者までご相談ください。</p>



地域福祉教育活動

<p>目的</p>	<p>子どもたちが障がい者や高齢者等、地域に住む様々な人々との出会いを通じて、人との関わりや人とのつながりの大切さを学び、福祉に対する理解を深めることを目的としています。</p>
<p>対象</p>	<p>児童・生徒を中心とした地域住民</p>
<p>実施方法</p>	<p>教育機関・社会福祉施設と協働するなど、福祉に関する学習会・体験学習等の福祉教育の実践を行ってください。</p>
<p>対象経費</p>	<p>消耗品費・資料図書費・賃借料（会場使用料）・通信運搬費（切手代）諸謝金（講師への謝金）・その他本会が認めるもの</p>
<p>助成方法</p>	<p>3,000円/1回 + 人数 × 200円 (1) 選択していただくと基本金額として3,000円 (2) 加えて対象者（参加者）1名につき200円助成いたします。 〔限度額〕 100,000円</p>
<p>活動事例</p>	<p>○交流 近隣の福祉施設との交流・世代間交流等 ○学ぶ 認知症や障がい等について学ぶ福祉講座の開催 ○体験する 車椅子等の福祉体験講座・伝統行事や昔遊びの物作り体験・食育体験・昔の暮らし体験等</p>
<p>その他</p>	<p>松阪社協では、「地域福祉教育プログラム」として、福祉を学ぶ機会を提供しています。 ぜひ地域担当者までご相談ください。</p> 



<p>目的</p>	<p>寝たきりや認知症高齢者・障がい者（児）等の介護者を対象とした“つどい”等を企画し、当事者の介護負担軽減を図ることを目的とします。</p>
<p>対象</p>	<p>寝たきりや認知症高齢者・障がい者（児）等を在宅で介護している方・その他必要と認めるもの。 ※ボランティア・民生委員等の参加者も含む</p>
<p>実施方法</p>	<p>在宅介護者の参加を求め、介護者技術等の講習・地域での助けあい活動への助長・在宅介護者のちょっと一息活動・食事会等を実施し、当事者組織育成へ向けた取り組みを進めてください。</p>
<p>対象経費</p>	<p>消耗品費・賃借料（会場使用料）・通信運搬費（切手代）・諸謝金（講師への謝金）・食材料費・その他本会が認めるもの</p>
<p>助成方法</p>	<p>3,000円 / 1回 + 人数 × 500円 (1) 選択していただくと基本金額として 3,000円 (2) 加えて対象者（参加者）1名につき 500円助成いたします。</p>
<p>活動事例</p>	<p>○集う 介護者のつどい（食事会や交流会の開催） ○学ぶ 介護技術等の講習会・身体をほぐすリフレッシュ体操の講座 介護食を学ぶ講座等</p>



<p>目的</p>	<p>さまざまな家庭の事情で、放課後等にひとりで過ごすことが多い子どもや、生活課題を抱えた子どもを対象に、地域の大人や仲間と関わりながら安心して過ごし、生活していく力を身につけることを目的として「子どもの居場所づくり」に取り組む事業とします。</p>
<p>対象</p>	<p>児童・生徒（概ね中学生まで） ※ボランティア・民生委員等の参加者も含む。</p>
<p>実施方法</p>	<p>自主学習の支援・子ども同士の遊び・食事提供・食育体験など。子どもの健やかな成長のため、定期的に居場所づくり活動に取り組んでください。</p>
<p>対象経費</p>	<p>消耗品費（調理器具等も可）・賃借料（会場使用料）・通信運搬費（切手代）諸謝金（講師への謝金）・食材料費・その他本会が認めるもの</p>
<p>助成方法</p>	<p>3,000円 / 1回 + 人数 × 300円 (1) 選択していただくと基本金額として3,000円 (2) 加えて対象者（参加者）1名につき300円助成いたします。 〔限度額〕 100,000円</p>
<p>活動事例</p>	<p>○学ぶ 自主学習の支援・食育体験・調理実習 ○集い・交流 こどもが放課後等に気軽に立ち寄れる居場所の開設・食事提供を通じた子どもと大人の交流・学生ボランティア等との交流</p>
<p>その他</p>	<p>定期的な開催であることを条件とします。（定期的の範囲についての制限はありません）</p>

平成 30 年度
小地域福祉活動助成金実績報告書 様式



〔報告書 提出締切〕

H31 年 4 月 15 日 (月)

平成 30 年度 小地域福祉活動助成金実績報告書

平成 31 年 月 日

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
会長 田上 勝典 様

名 称： _____

会 長 名： _____ ⑩

平成 30 年度小地域福祉活動助成金について、関係書類を添えて報告します。

【添付書類】

1. 平成 30 年度 小地域福祉活動助成金
実績報告書及び収支精算書・・・() 部
2. その他 参考になる資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・() 部
(領収書のコピーを添付してください)

平成 30 年度 活動実績報告書及び精算書

〔 例 〕

【収 入】

(〇〇〇福祉会)

区 分	金 額	備 考
地域ふれあい活動	75,000 円	合計額は、 <u>収入と支出が同額になるように</u> 、ご記入ください。
福祉啓発活動	40,000 円	
災害時要配慮者ネットワーク活動	0 円	
要配慮者等食事サービス	135,000 円	
地域福祉教育活動	17,000 円	
在宅介護者のつどい	0 円	
そ の 他 収 入	75,098 円	
合 計	342,098 円	

【支 出】

区 分	実施日	行事内容・支出内訳	参加人数	精算額
地域ふれあい活動				
①ふれあい農園	5/14	材料費(苗・肥料) 16,200 円 消耗品費(ゴミ袋・手袋) 5,400 円	65 人	21,600 円
②ふれあい餅つき	12/23	食材料費(もち米・小豆等) 58,320 円 消耗品費(紙皿・ティッシュ等) 19,440 円	150 人	77,760 円
福祉啓発				
①福祉研修会	2/20	講師謝金 10,000 円 消耗品費(コピー用紙等) 3,500 円	55 人	67,500 円
②たより発行	年3回	印刷製本費 54,000 円	全世帯	
要配慮者食事サービス				
①配食活動		140,400 円 5,832 円	延べ 360 人	146,232 円
地域福祉教育				
①福祉施設交流会	9/18	食材料費(カップケーキ作り) 8,856 円	65 人	29,006 円
②しめ縄飾り作り	12/15	材料費(園芸ワイヤー等) 20,150 円		
合 計				342,098 円

※領収書(コピー)をお願いします。

※合計額は収入と支出が同額になるようにご記入ください。

平成 30 年度 活動実績報告書及び精算書

【収 入】

(団体名: _____)

区分	金額	備考
地域ふれあい活動	円	
福祉啓発活動	円	
災害時要配慮ネットワーク活動	円	
要配慮者等食事サービス	円	
地域福祉教育活動	円	
在宅介護者のつどい	円	
そ の 他 収 入	円	
合 計	円	

【支 出】

活動名(行事名)	日付	行 事 内 容	参加人数	精算額
合 計				円

※領収書（コピー）をお願いします。

※合計額は収入と支出が同額になるようにご記入ください。

2019年度

小地域福祉活動助成金申請書 様式

小地域福祉活動助成金変更申請書 様式



〔申請書 提出締切〕

2019年6月17日(月)

2019年度 小地域福祉活動助成金申請書

2019年 月 日

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
会長 田上勝典様

申請者

名称 _____

会長 _____ 印

下記の助成金について、関係書類を添えて申請します。

助成対象活動

活動名： ()	_____	円
()	_____	円
()	_____	円
()	_____	円
()	_____	円
()	_____	円
[]	_____	円

【添付書類】

1. 2019年度 小地域福祉活動助成金
実施計画書及び収支予算書・・・()部
2. その他 参考になる資料・・・・・・・・・・・・・・()部
(事業計画の総会資料等を添付してください)

2019年度 小地域福祉活動実施計画書

(団体名：)

活 動 名	活 動 の 内 容	参加予定人数	実施予定月日
地域ふれあい活動			
福祉啓発活動			
見守りネットワーク活動			
要配慮者等 食事サービス			
地域福祉教育活動			
在宅介護者のつどい			
子どもの居場所づくり			

2019 年度 小地域福祉活動収支予算書

【収 入】

(団体名:)

助成対象事業名	金 額	備 考
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
そ の 他 収 入	円	
合 計	円	

【支 出】

活 動 名	内 容	参加予定人数	金 額
合 計			円

※合計額は収入と支出が同額になるようにご記入ください。

請 求 書

2019年 月 日

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
会長 田上 勝典 様

下記金額を請求します

請求額

円

但し、2019年度小地域福祉活動助成金として

住所 松阪市 町 丁目 番地

名 称 _____

会 長 _____ ⑩

振込金融機関名 _____ 銀行・信用金庫 _____ 支店
農業協同組合 _____ 出張所

(フリガナ)

座 名 義 _____

座 番 号 _____

※通帳の写し[口座名義(カナ)と口座番号のわかるもの]を添付してください。

2019年度 小地域福祉活動助成金変更申請書

年 月 日

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
会長 田上 勝典 様

名 称 _____

会 長 名 _____ ⑩

助成金の交付決定を受けた小地域福祉活動助成の助成金交付決定額の変更を受けたいので、下記のとおり申請します。

助成対象事業名	交付決定済額	変更申請額	最終交付申請額
	円	円	円

【変更理由】

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

福祉のまちづくり課

〒515-0073 松阪市殿町 1563

TEL 0598-21-1487

FAX 0598-23-3359

E-mail chiikifukushi@matsusakawel.com